

図15 企画についての協力依頼

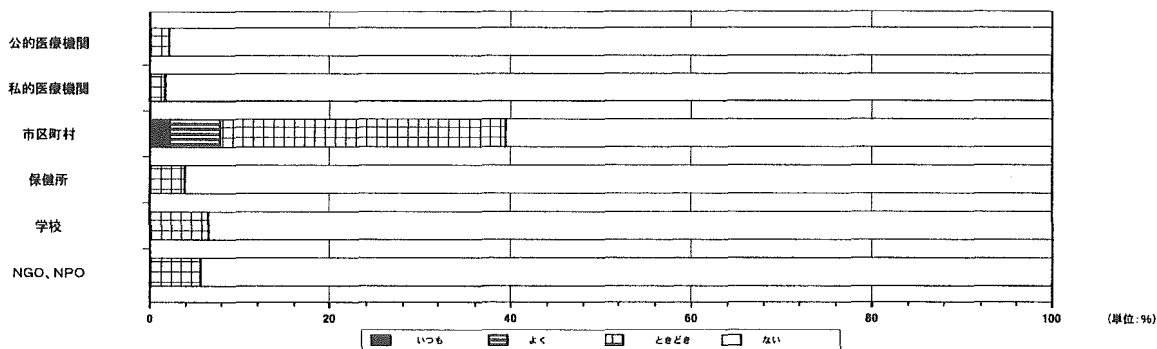


図16 実施についての協力依頼

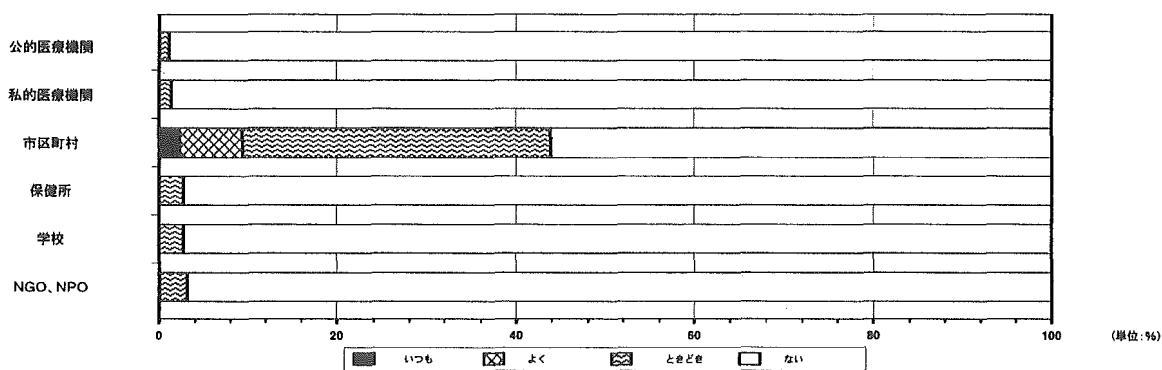


図17 評価についての協力依頼

2. 広報については市区町村に対しては30%程度の保健所で行っているが、他の団体に対しては20%以下であった。(図18)

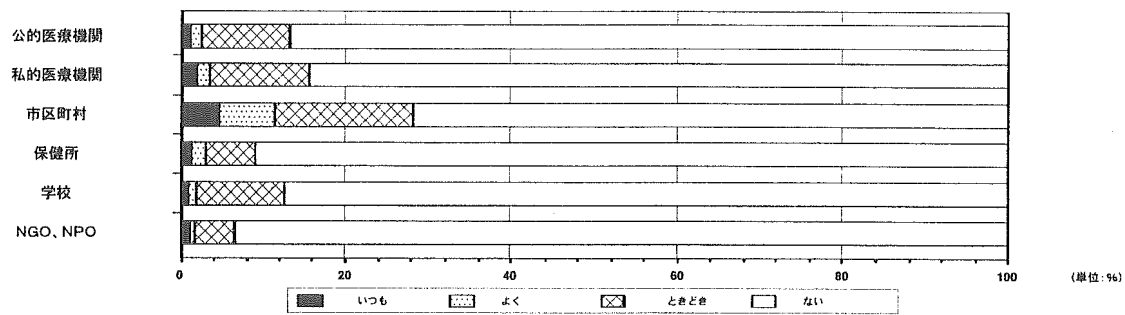


図18 健康教育の広報

3. 健康教育の内容については比較的よくされているが、学校やNGO・NPOの教育内容については、あまり把握されていなかった。(図19)

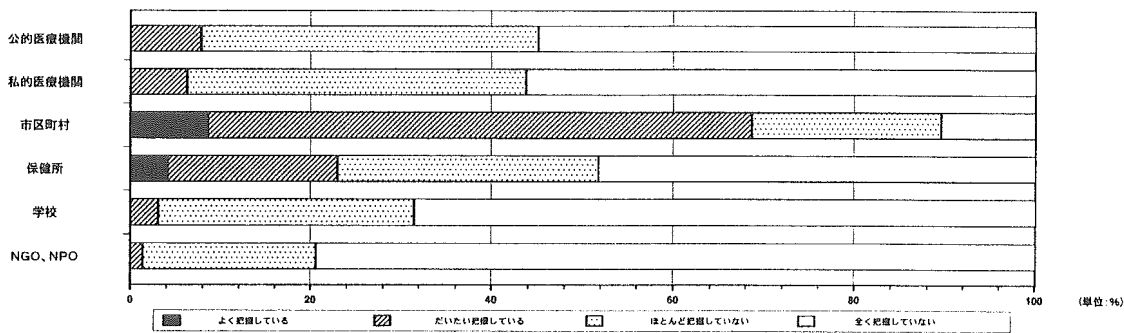


図19 他の団体の教育内容の把握

4. 他の団体との教育に関する情報交換については、市区町村とは50%の保健所で行われていたが、他の団体とは20%以下であった。(図20)

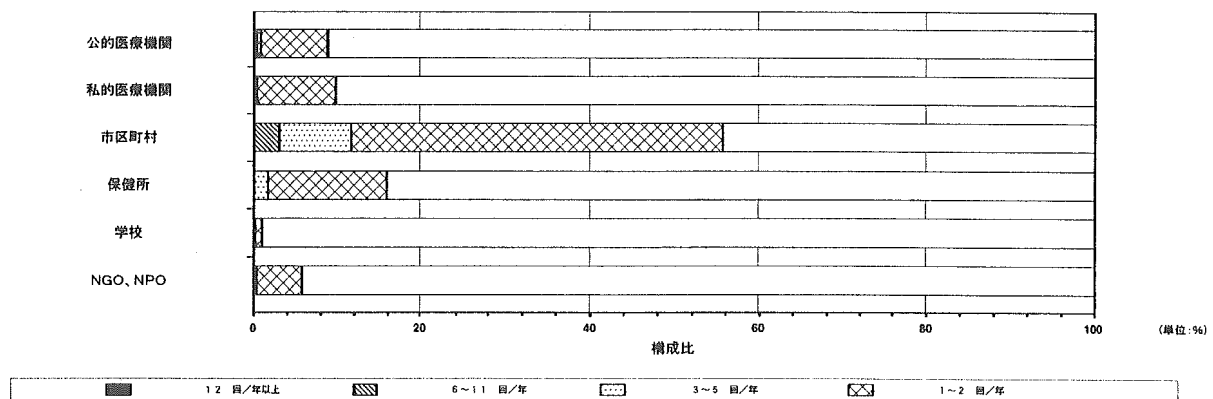


図20 他の団体との教育方法等についての情報交換

5. 講師依頼に関しては他の団体と比較して公的、私的医療機関が多いものの20%以下であった。
(図21)

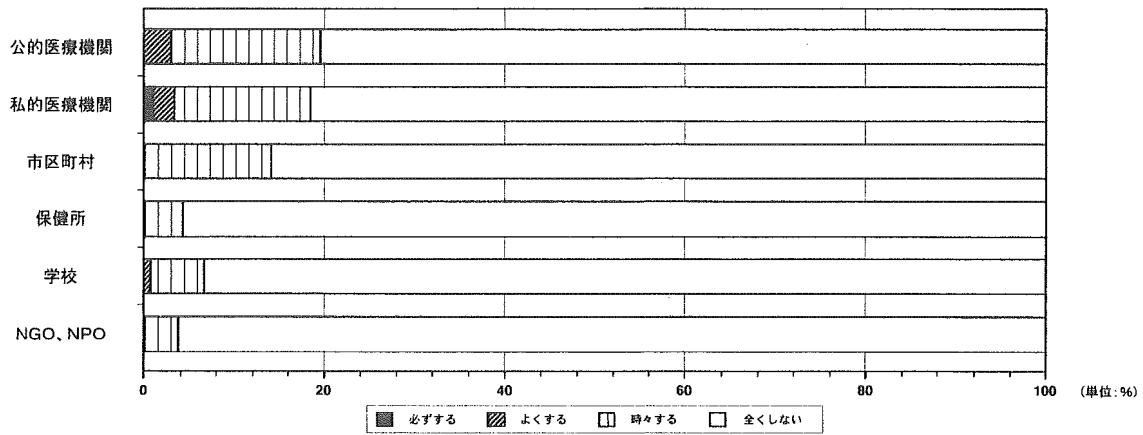


図21 健康教育の講師の依頼

D. 骨粗鬆症に対する健康教育について

1. 骨粗鬆症の企画・実施・評価に関する依頼においても、保健所と他の団体の関係はほとんど高血圧教育や糖尿病教育と同じであった。(図22, 23, 24)

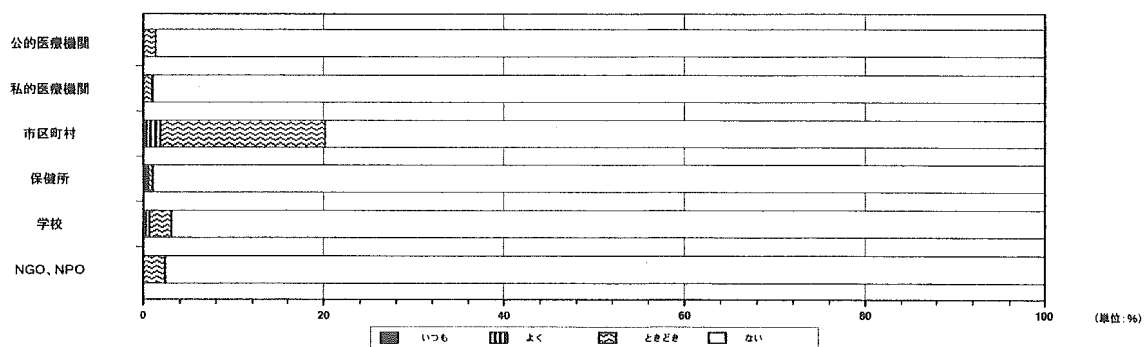


図22 企画についての協力依頼

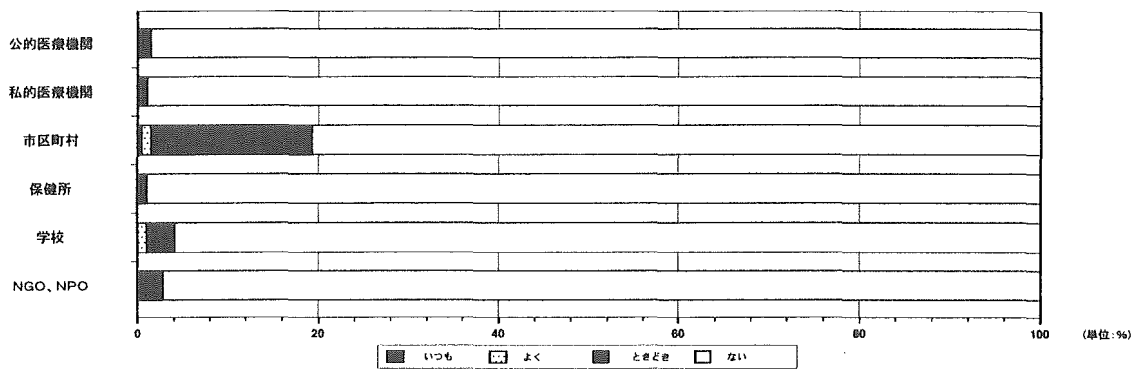


図2-3 実施についての協力依頼

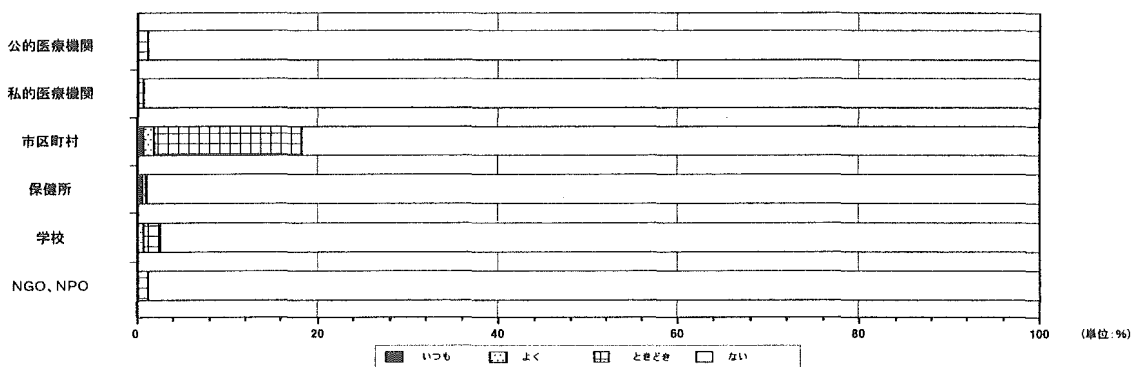


図2-4 評価についての協力依頼

2. 保健所の行う教育の広報についても高血圧や高脂血症に対する健康教育と同じ傾向が見られた。
(図2-5)

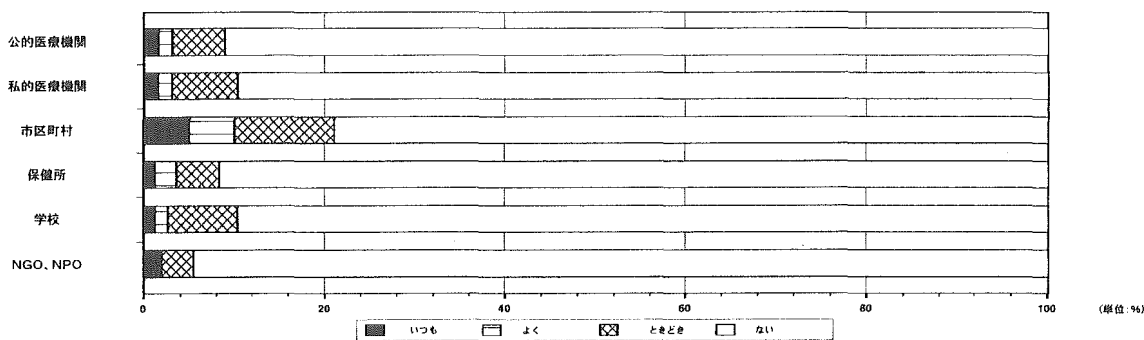


図2-5 健康教育の広報

3. 他の団体の健康教育の内容把握の状況についても高血圧や高脂血症に対する健康教育と同様であった。(図26)

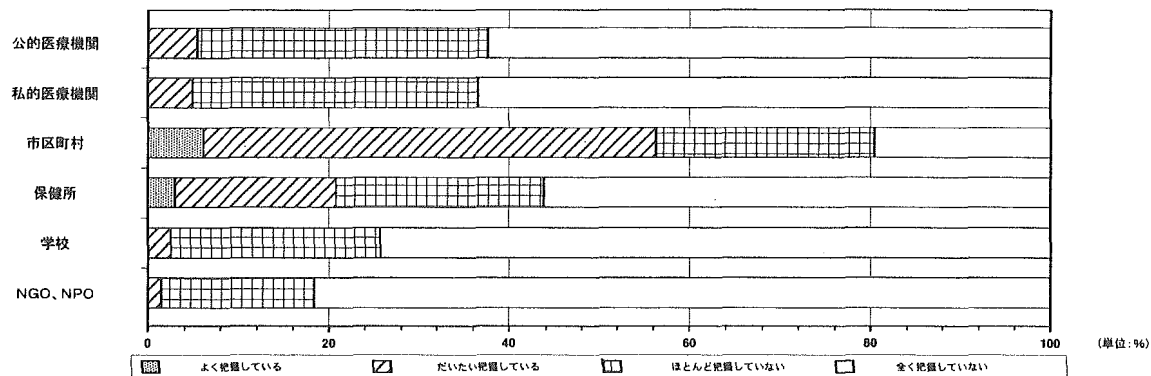


図26 他の団体の教育内容の把握

4. 他の団体に対する教育についての講習や情報交換も市区町村以外は少ない傾向が見られた。(図27)

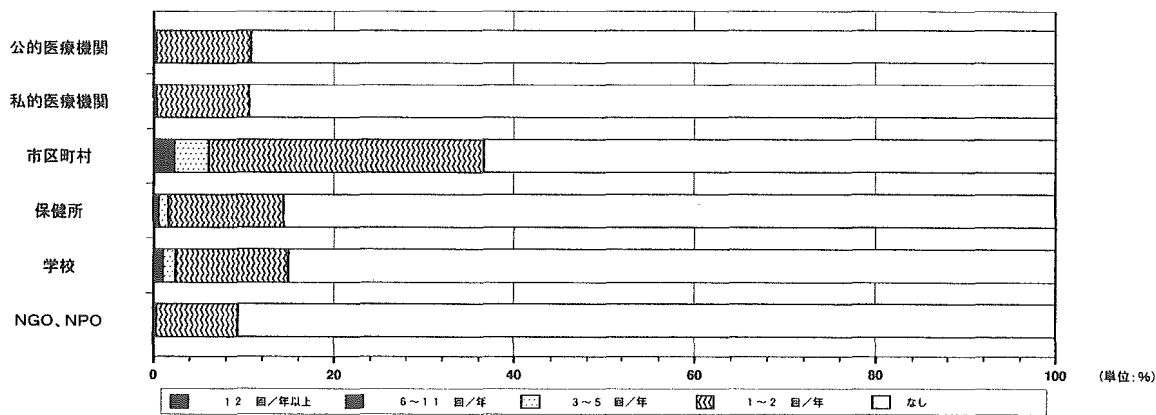


図27 他の団体との教育方法等についての情報交換

5. 講師依頼においては私的、公的医療機関が他の団体と比較して多い傾向がみられた。(図28)

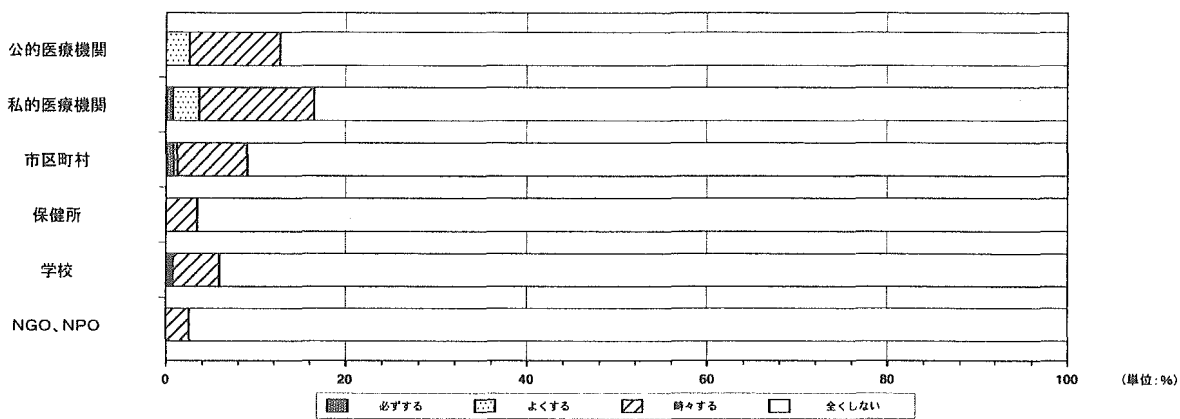


図 28 健康教育の講師の依頼

E. 禁煙に対する健康教育について

- 禁煙に関する健康教育の企画実施評価に対する依頼は、高血圧・糖尿病等と違い学校からの依頼が非常に多くなる。(図 29, 30, 31)

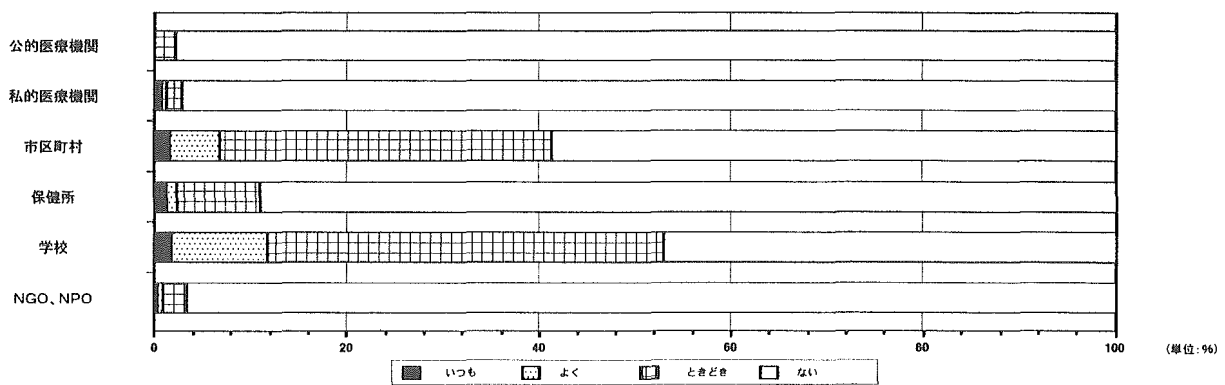


図 29 企画についての協力依頼

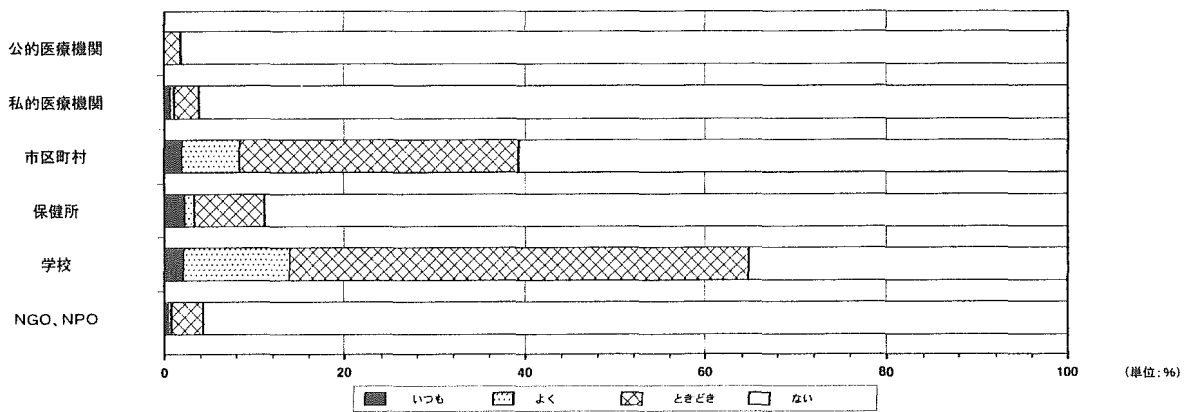


図30 実施についての協力依頼

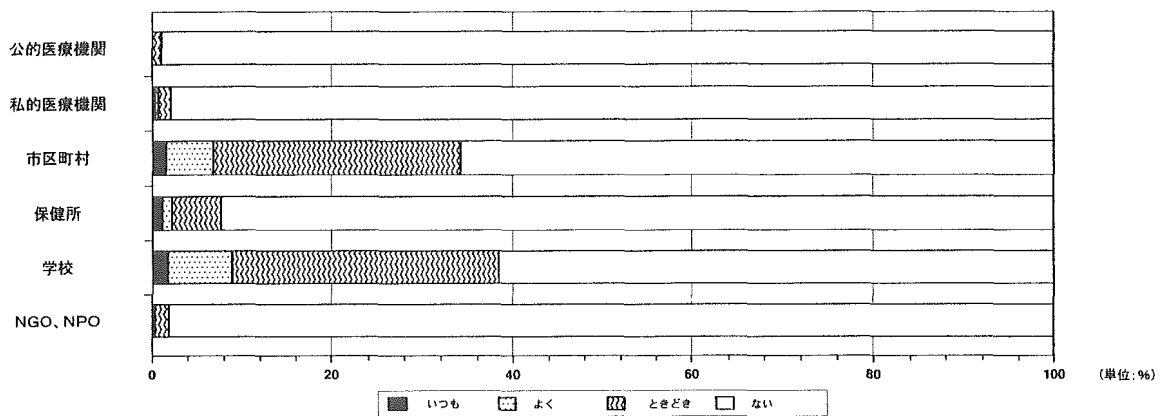


図31 評価についての協力依頼

2. 健康教育の広報についても学校が多く、防煙を含めた未成年に対しての喫煙問題に保健所、学校双方が重点をおいていることの表れであると考えられた。(図32)

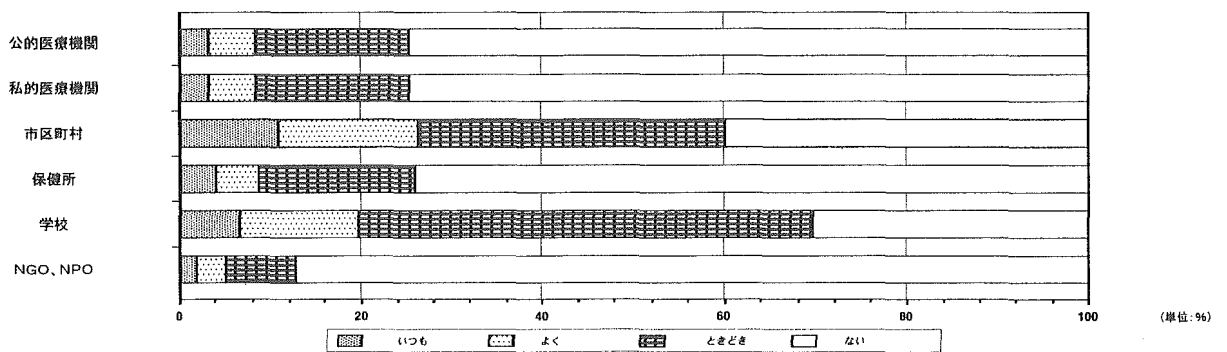


図 3 2 健康教育の広報

3. 禁煙教育の把握については高血圧や高脂血症の健康教育と比してよく把握されていることが伺われた。(図 3 3)

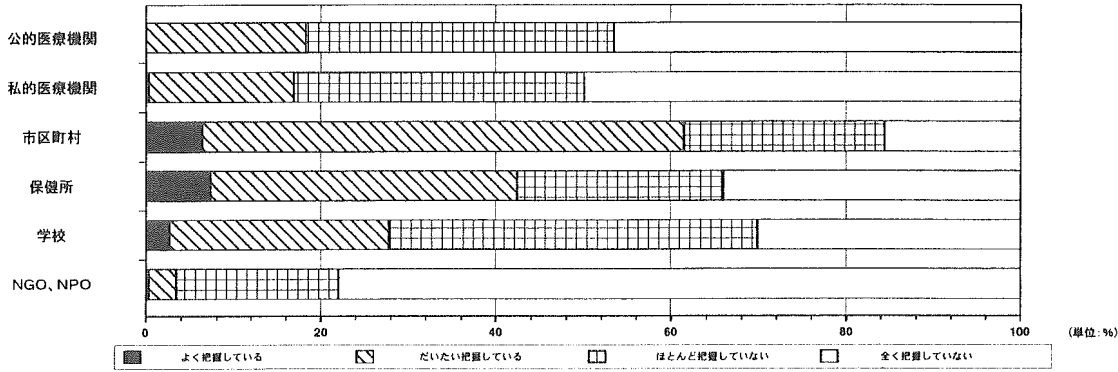


図 3 3 他の団体の教育内容の把握

4. 他の団体に対する健康教育についての情報交換は高血圧の健康教育と比較して学校への情報交換が多かった。

(図 3 4)

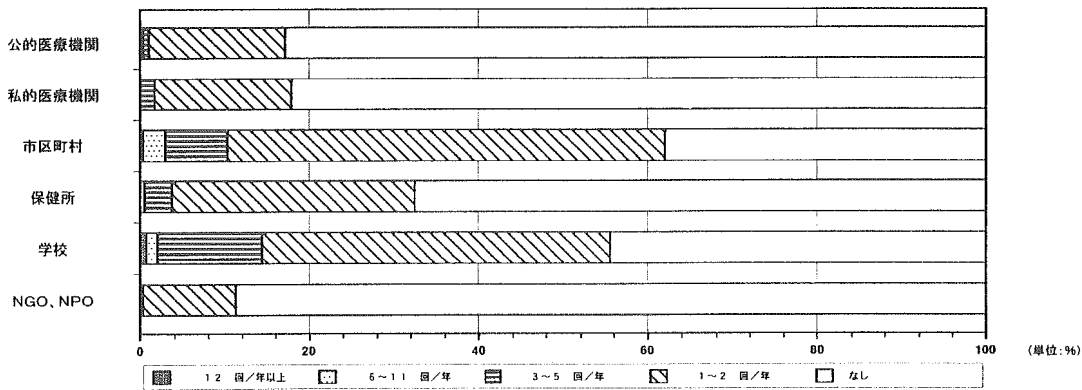


図 3 4 他の団体との教育方法等についての情報交換

4. 講師依頼については高血圧等に対する健康教育と大きな差はないが、学校に対する依頼が多い傾向がみられた。(図 3 5)

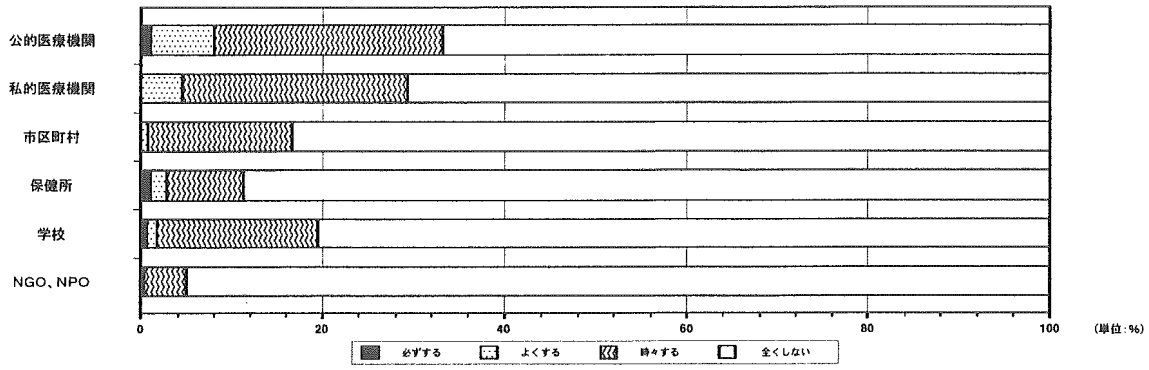


図 3 5 健康教育の講師の依頼

F. エイズに対する健康教育について

1. エイズに対する健康教育の企画、実施、評価についての依頼は学校からのものが非常に多かった。禁煙に関する教育よりも学校からの依頼が多く、学校の期待が示唆された。(図 3 6, 3 7, 3 8)

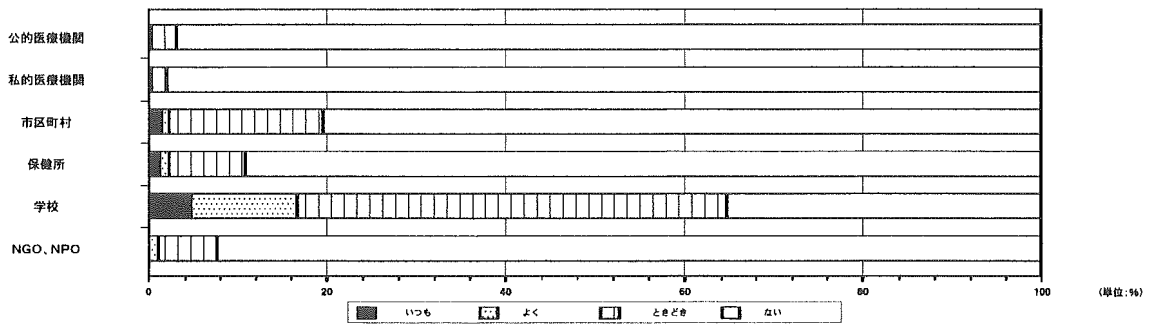


図 3 6 企画についての協力依頼

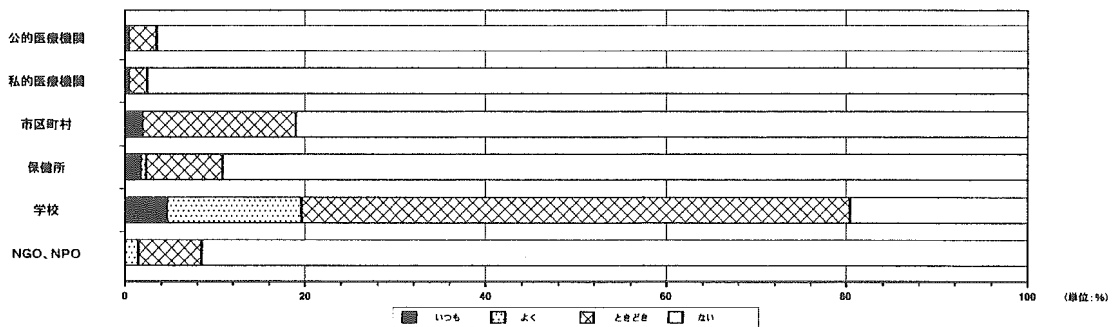


図 3 7 実施についての協力依頼

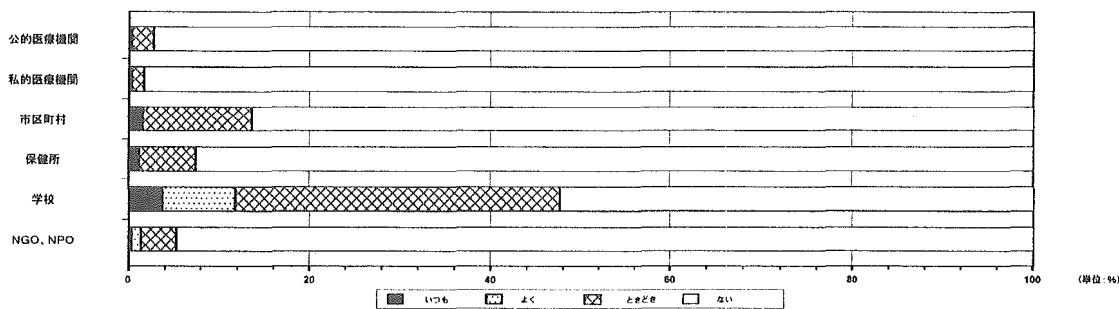


図38 評価についての協力依頼

2. 健康教育に関する広報も学校に対するものが群を抜いており、エイズ教育においては保健所と学校の結びつきが大きいことが伺われた。(図39)

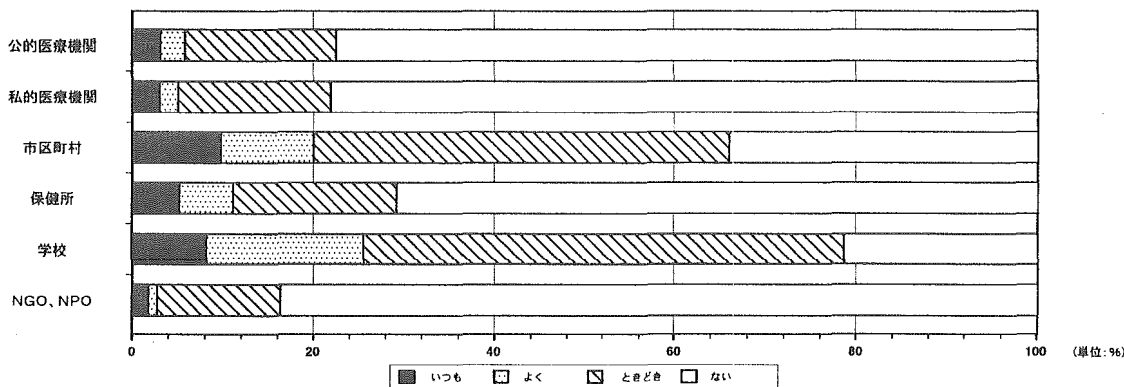


図39 健康教育の広報

3. 教育内容の把握においては学校、他の保健所、市区町村のものがよく把握されていた。(図40)

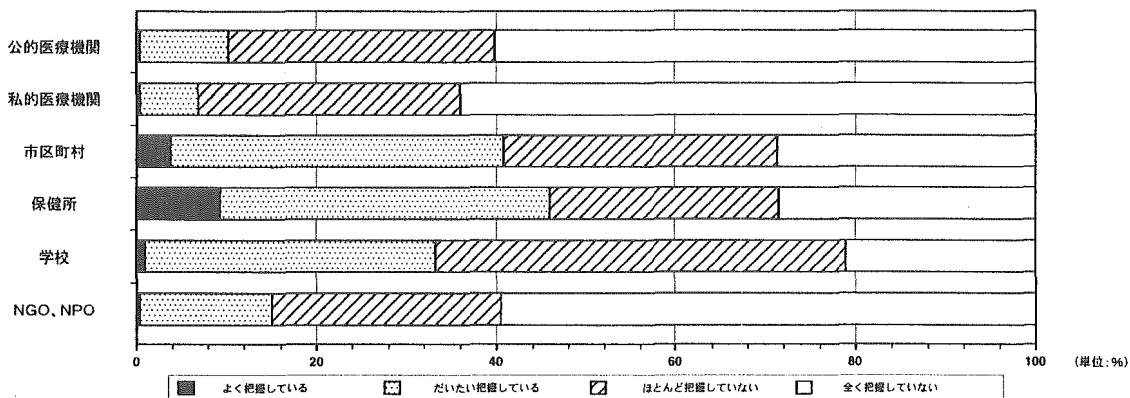


図40 他の団体の教育内容の把握

4. 教育方法の講習や情報交換も学校に対するものが多かった。(図41)

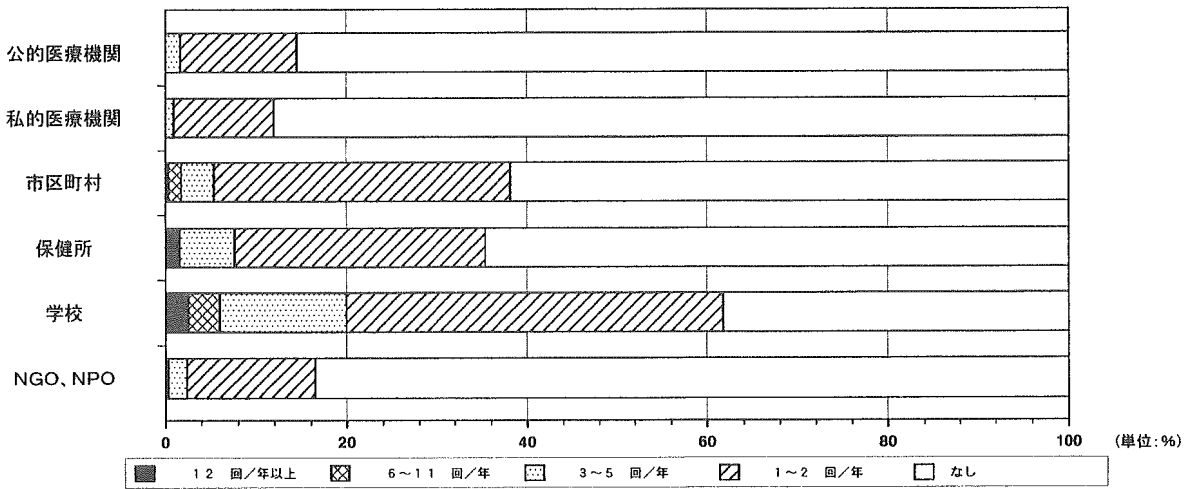


図41 他の団体との教育方法等についての情報交換

5. 講師の依頼に関しては、公的、私的医療機関の他にNGO, NPOからも行われていることがわかった。(図42)

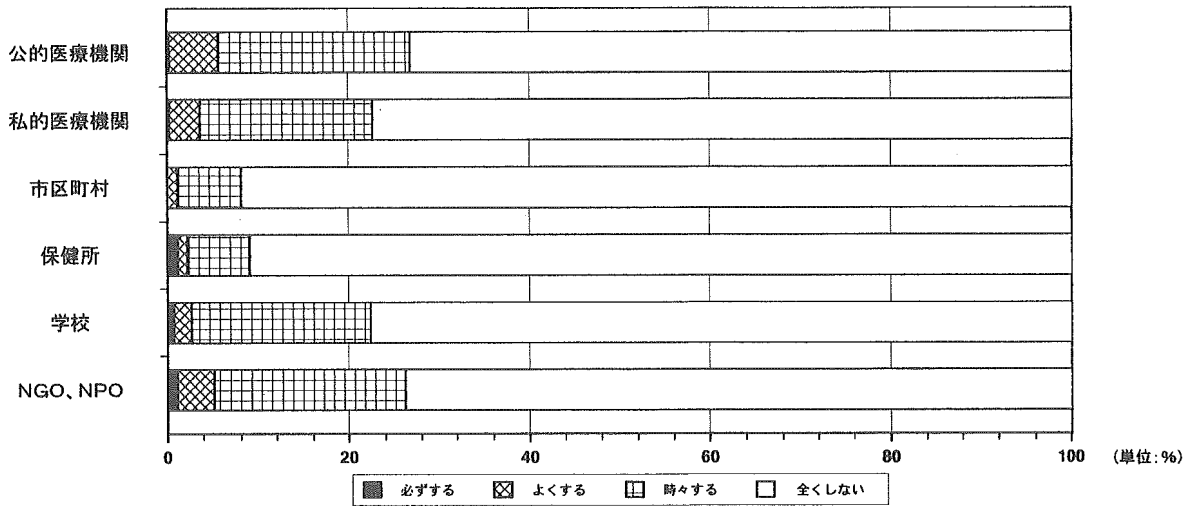


図42 健康教育の講師の依頼

まとめ

保健所と公的医療機関、私的医療機関、市区町村、保健所、学校、NGO・NPO の関係を主として生活習慣病等の promotion の点から検討した。この結果、生活習慣病においても大きく 2 群に分けられる。一つの群は高血圧、糖尿病、高脂血症、骨粗鬆症でありもう一群はタバコ、エイズである。前者においては学校期間中よりも成人になってからの生活が問題と考えられているためか学校に対してはあまり積極的なプロモーション活動がされていないことが示された。また後者は現在大きな問題になっているものでもあり、若年層に対して積極的に介入する必要があるためか学校との関係が大きい傾向が見られた。全体的にみれば、保健所は他団体の健康教育の実状を十分把握していないことがあげられる。確かにその団体がいないための「なし」が含まれるため、NGO,NPO 等においては実際と異なるかもしれない。しかし、市区町村や医療機関がない保健所管轄区域がないことを考えると、これらの状態が十分把握されていないことが明らかにされたと考えられる。また、保健所で行う広報の発信をみても限られたものであり、さらなる充実した広報が望まれる。保健所の機能強化の点からも周囲の団体の行う健康教育の状態を把握するとともに、自らの行う健康教育についての情報を発信していく積極的な態度が必要ではないかと考えられた。

市区町村の健康教育

A. 高血圧に対する健康教育

1. 教育の企画、実施、評価について市区町村に協力等の依頼は企画、実施は、ほぼ同様の傾向であった。すなわち、公的医療機関、私的医療機関、保健所、NPO、NGOからは要請があっても「時々」であった。一番多いのは他の市区町村からであった。しかし評価になると保健所からの依頼が多い傾向が見られた。(図1, 2, 3)

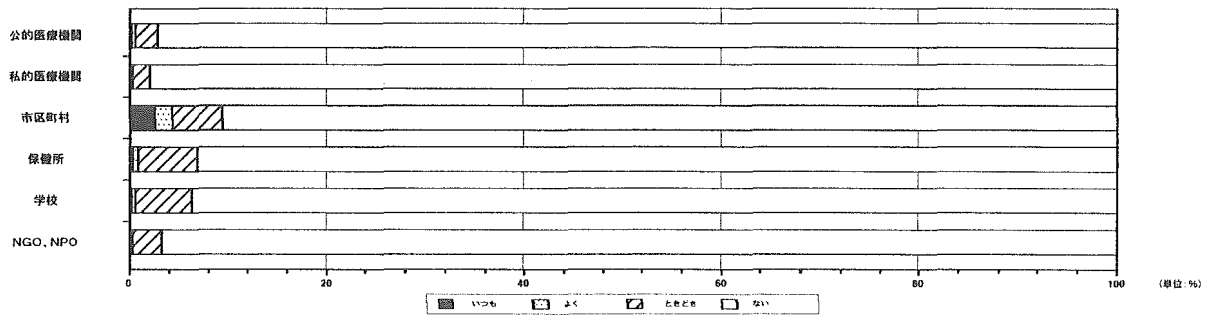


図1 企画についての協力依頼

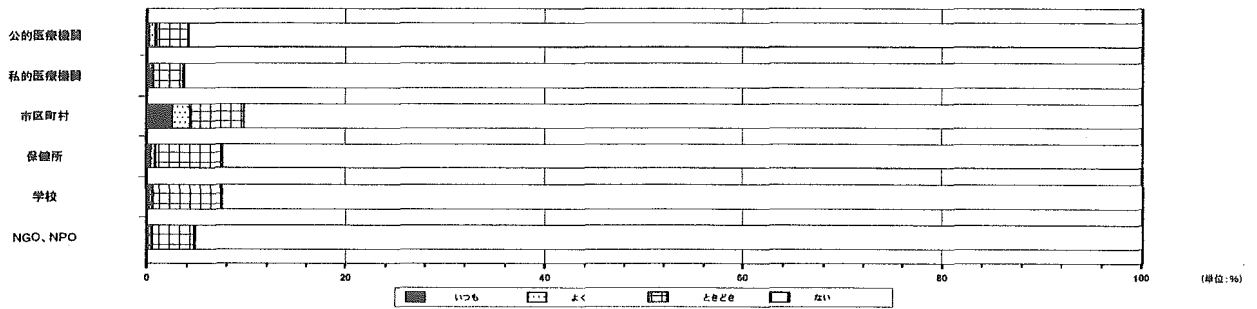


図2 実施についての協力依頼

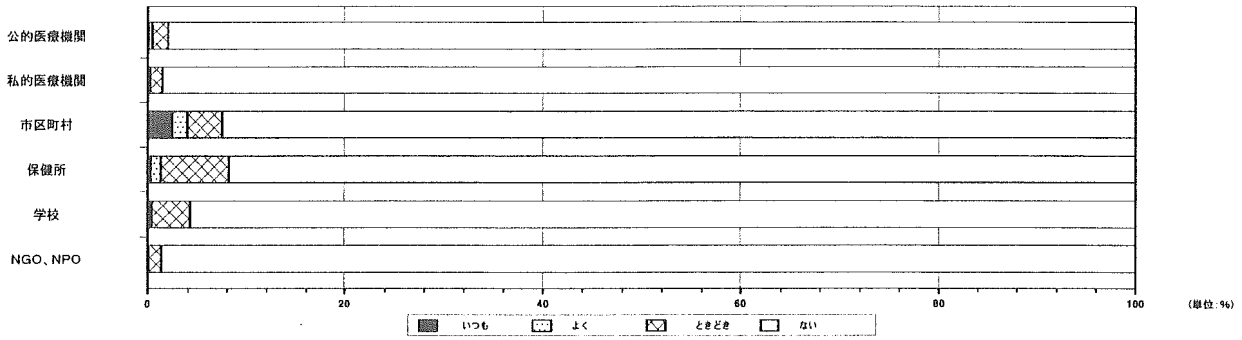


図3 評価についての協力依頼

2. 高血圧健康教育の広報については図4のごとくであり、市区町村だけでなく私的医療機関、保健所、公的医療機関、学校に対しても行っていた。しかし、25%以下であり決して多いとはいえない状況であった。

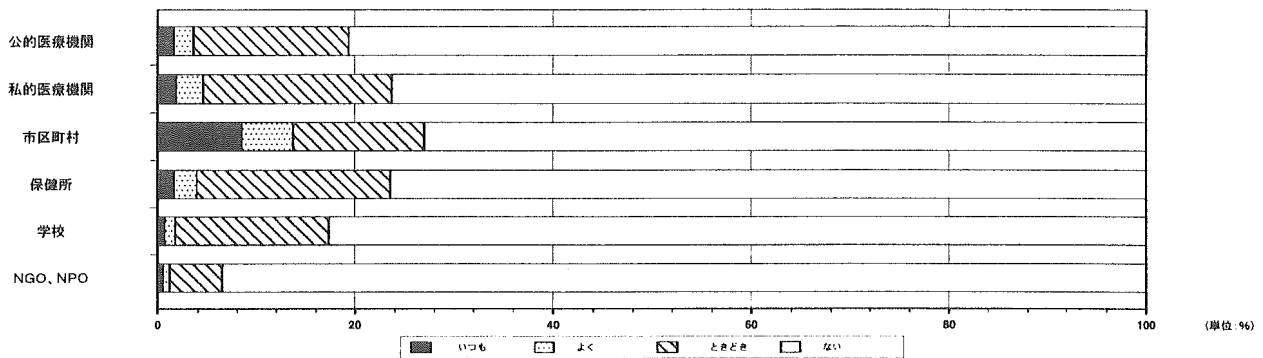


図4 教育の広報

3. 他の団体の行う教育内容については比較的把握されていた。特に市区町村、保健所の行う健康教育についてはよく把握されていた。

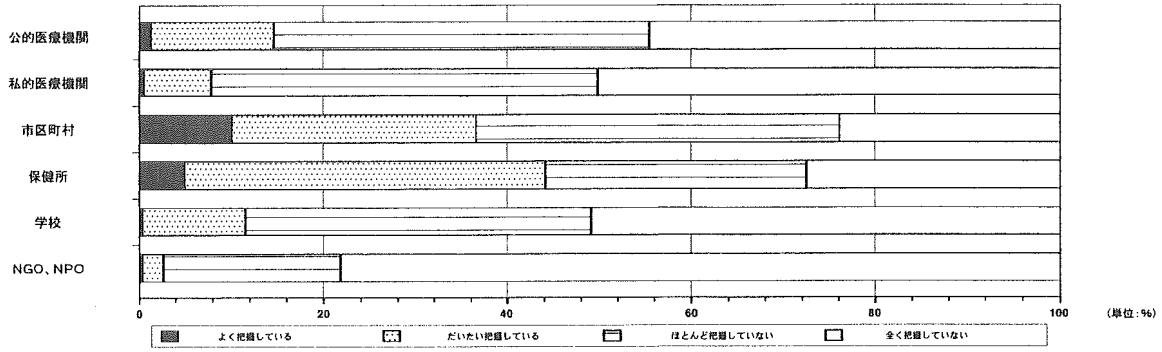


図5 他の団体の健康教育内容の把握

4. 他の団体に対して教育方法などの講演会や情報交換会も市区町村、保健所に対しての実施が主でありその回数も1～2回/年であった。

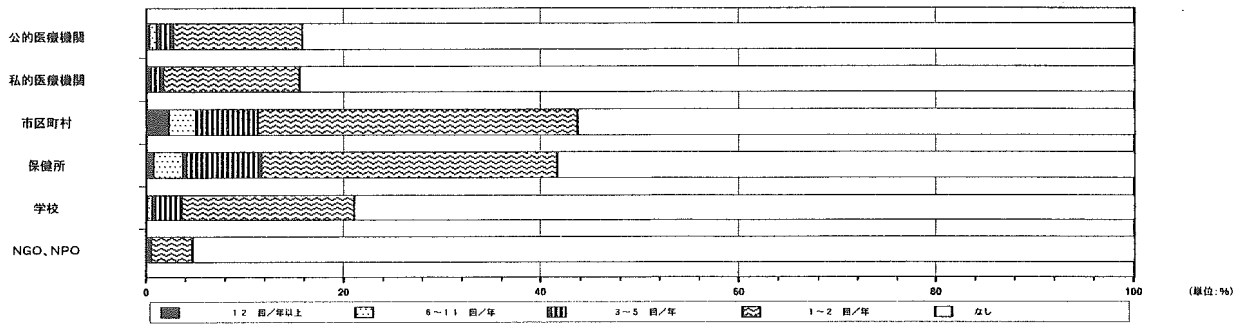


図6 他の団体との教育方法等についての情報交換

5. 健康教育の講師依頼に関しては公的および私的医療機関、保健所が多かった。

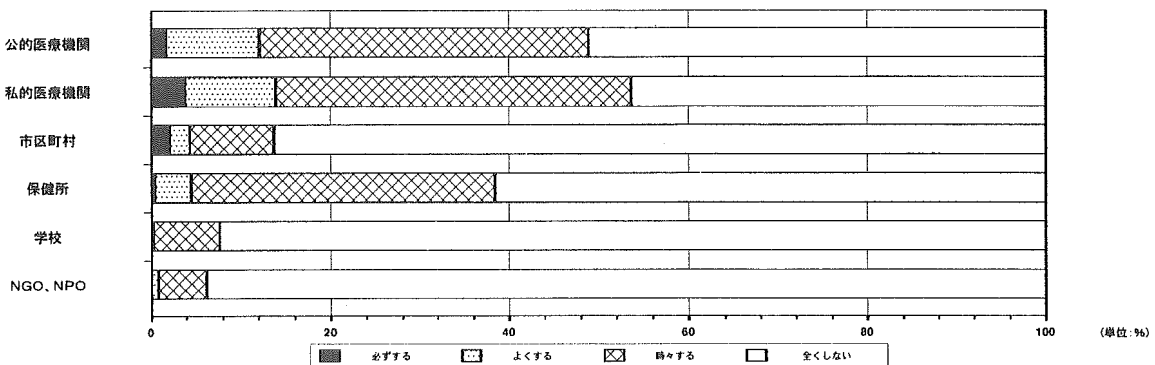


図7 健康教育の講師の依頼

B.糖尿病に対する健康教育について

1. 糖尿病教育についての企画の依頼に関しては市区町村からが主であるが、実施、評価に対しては保健所からの依頼が多いことがわかった。特に実施に関しては保健所、市区町村、公的医療機関、私的医療機関からの依頼が同程度の傾向がみられた。(図 8,9,10)

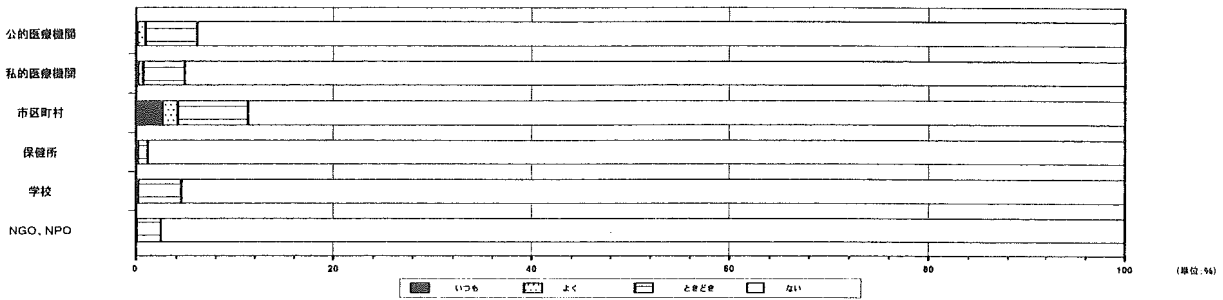


図 8 企画についての協力依頼

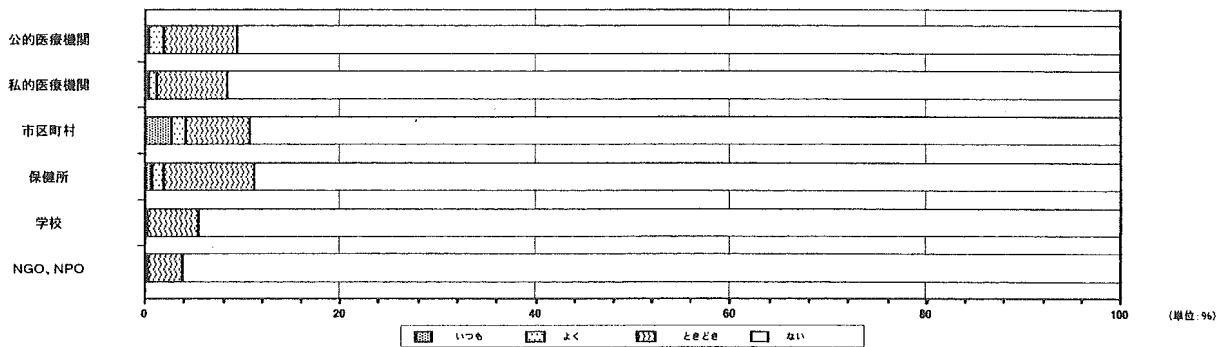


図 9 実施に対する依頼

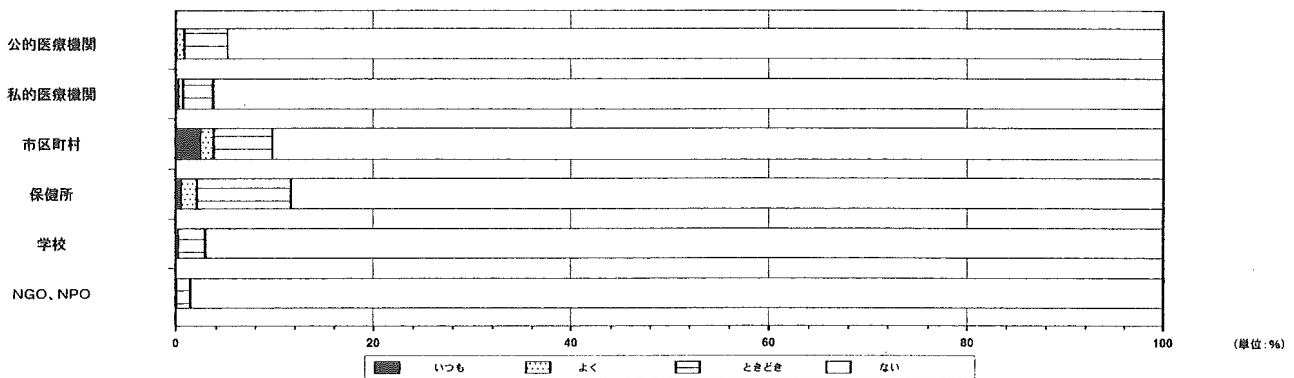


図 10 評価に対する依頼

2. 教育の広報については、私的医療機関、公的医療機関、市区町村、保健所に対して同程度に行われていたが、行っている市町村は全体の25%以下であった。(図11)

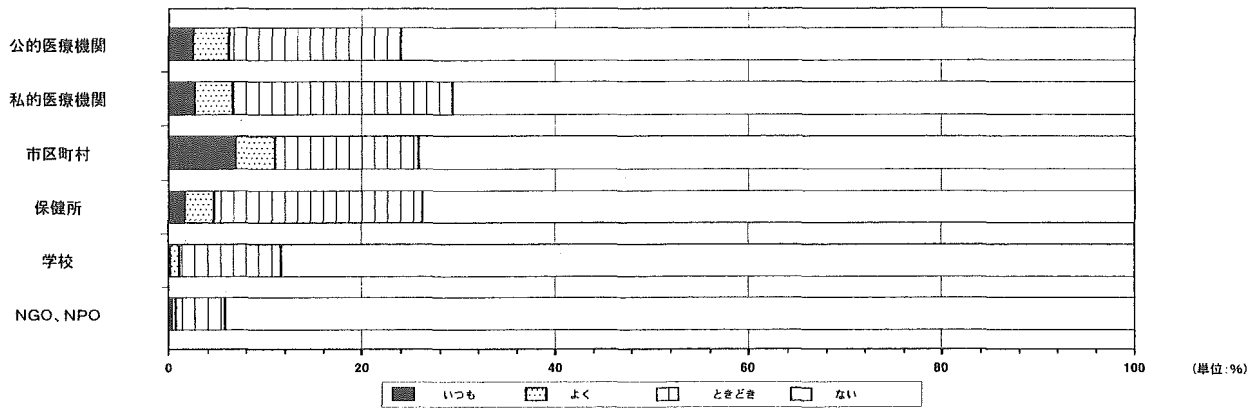


図11 健康教育の広報

3. 他団体の行う教育の内容については比較的よく把握されていた。しかしNGO・NPOの教育についての把握は20%以下であり、学校をのぞく他の団体の教育を50%以上の市区町村が把握していることと比較して不十分であることが示唆された。(図12)

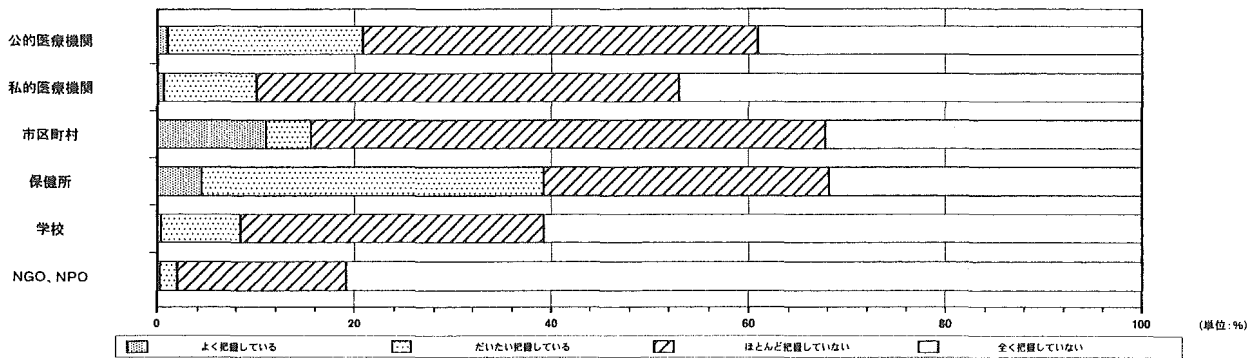


図12 他の団体の教育内容の把握

4. 教育方法等に関する情報交換は私的医療機関と行っている市区町村が多く、次に市区町村、保健所の順であった。(図13)

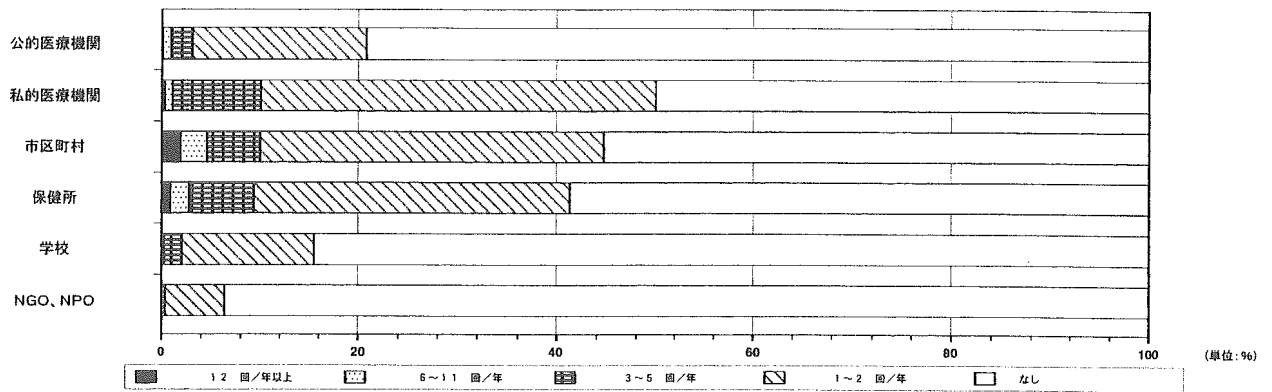


図 13 他の団体との教育方法等についての情報交換

- 5 .講師依頼については公的あるいは私的医療機関、公的医療機関への依頼が多かった。また、保健所への依頼も多い傾向がみられた。(図 14)

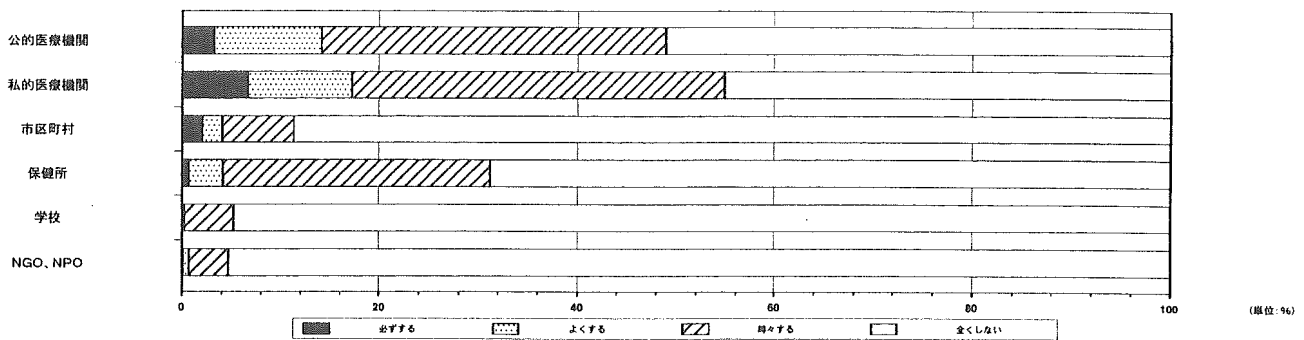


図 14 健康教育の講師の依頼

C.高脂血症に対する健康教育について

1. 健康教育の企画、実施、評価に関しては市区町村、保健所からの依頼は受けているが、その比率は 10%以下と低かった。(図 15,16,17)

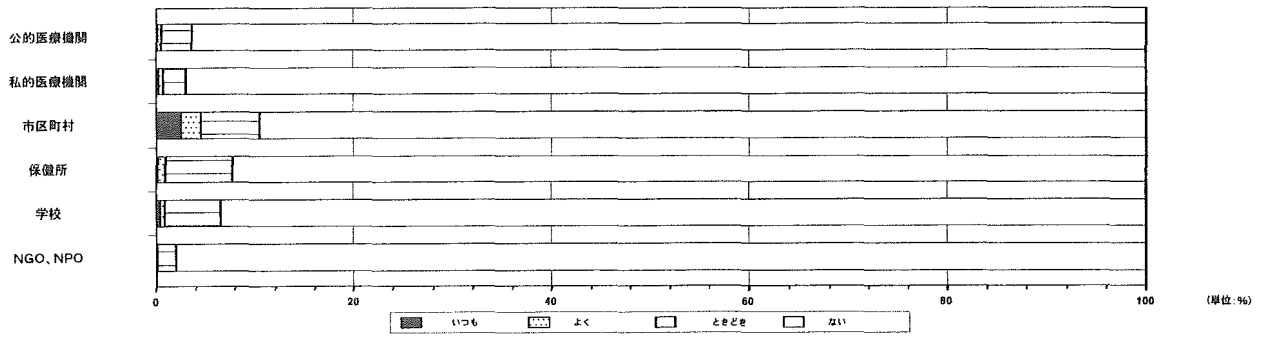


図15 企画についての協力依頼

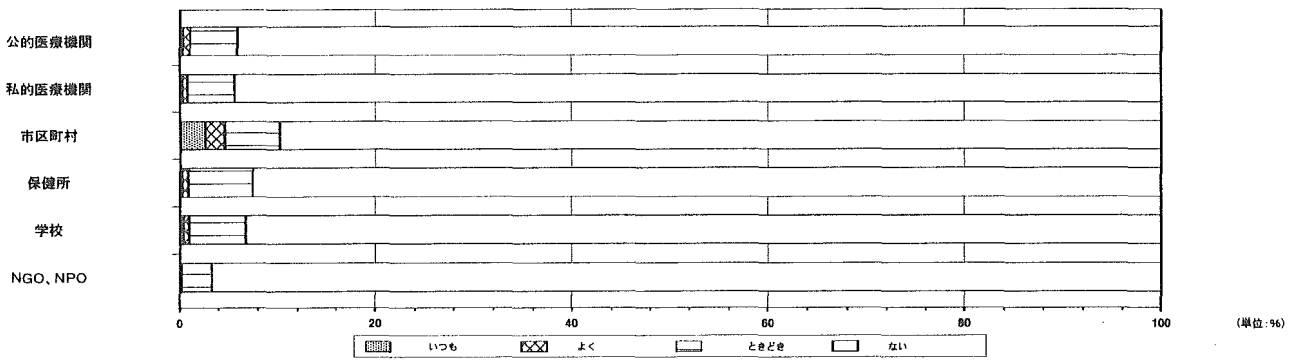


図16 実施についての協力依頼

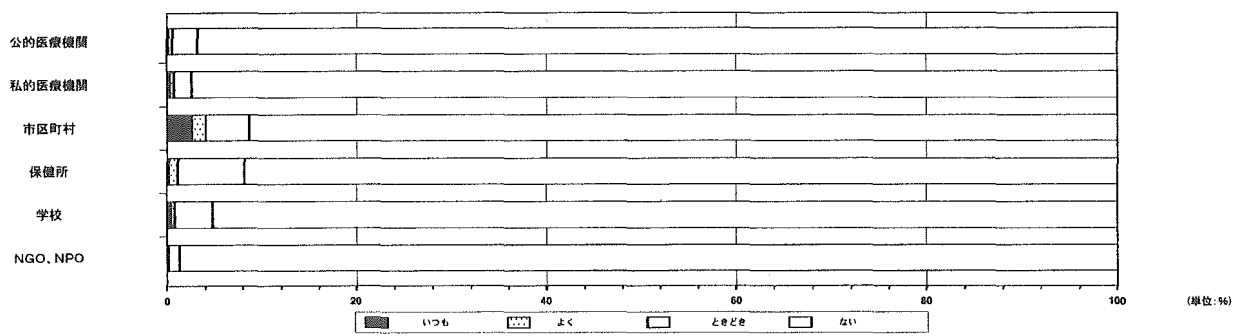


図17 評価についての協力依頼

2. 広報は、私的医療機関、公的医療機関、市区町村、保健所に対しては20%以上の市区町村で行われていた。(図18)

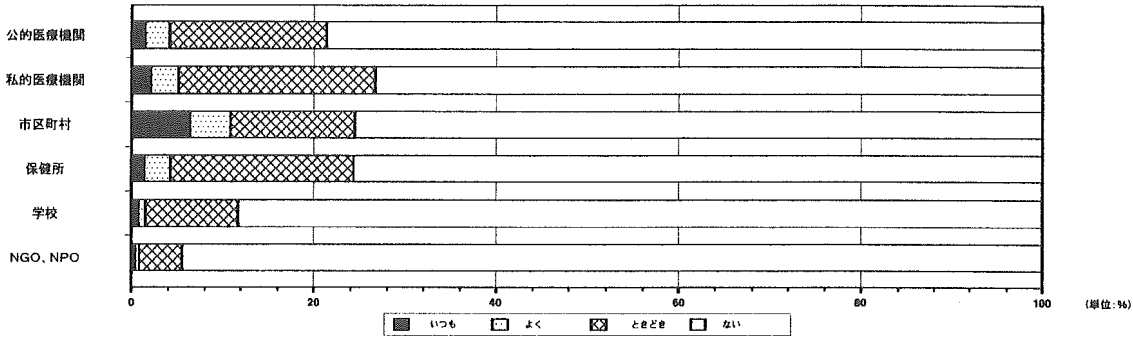


図18 健康教育の広報

2. 健康教育の内容については比較的よくされているが、NGO・NPOの教育内容についてはあまり把握されていなかった。(図19)

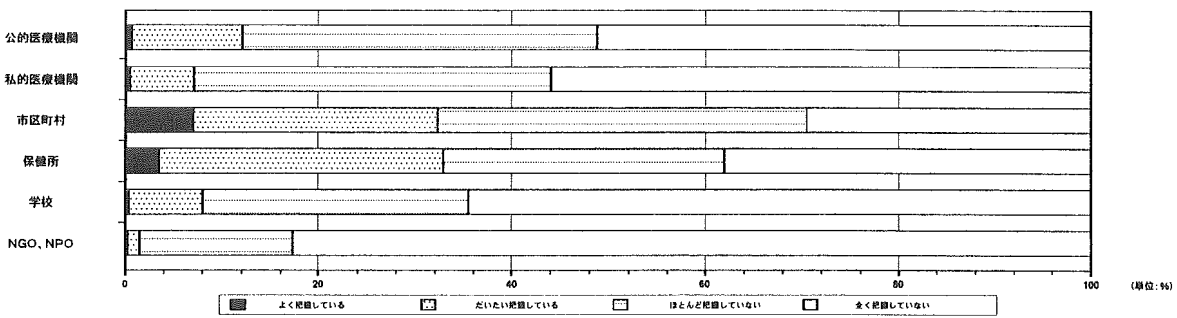


図19 他の団体の教育内容の把握

3. 他の団体との教育に関する情報交換については、市区町村、保健所では比較的行われていたが、それでも50%以下であった。(図20)

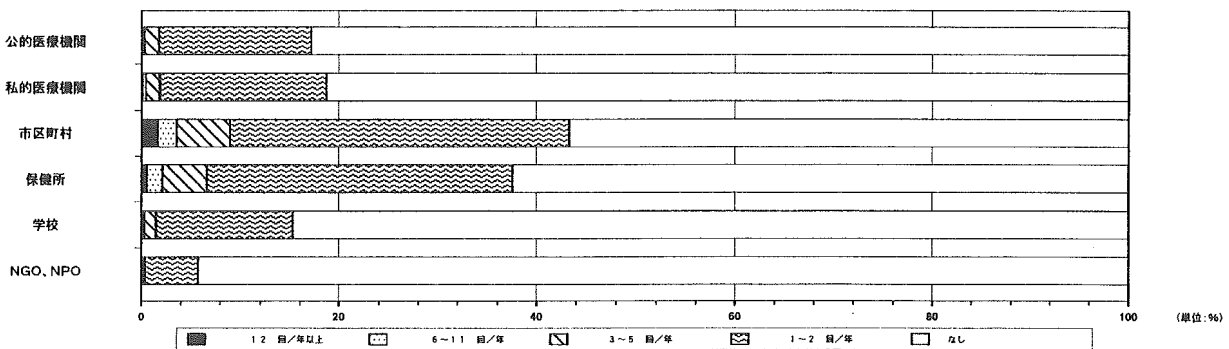


図20 他の団体との教育方法等についての情報交換